

業 務 の 名 称	MAPにより脱水ろ液から効率的にリンを回収する技術に関する実証研究
業 務 概 要	本研究は、喫緊の課題である食料品の物価高騰に緊急に対応するため、その物価高騰の一因である肥料の国産化と安定供給を目指すものであり、具体的には、MAPにより脱水ろ液から効率的にリンを回収する技術について、実規模施設を設置・運転・計測することにより、運転の安定性やコスト構造等について実証するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 奥村 康博 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和5年6月30日
契 約 業 者 名	JFE エンジニアリング・横浜市共同研究体
契 約 業 者 の 住 所	神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
契 約 金 額 (税 込 み)	¥736,098,000
予 定 価 格 (税 込 み)	¥736,098,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる下水道革新的技術実証事業評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和5年2月、本研究課題及び委託先(JFE エンジニアリング(株)・横浜市共同研究体)が選定されたものである。なお、審査基準、選定結果等については、国土交通省のホームページ等で詳細に公表されている。</p> <p>以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。</p>
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間 (自)	令和5年7月1日
履 行 期 間 (至)	令和6年3月31日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	